

蔚山大学校日本語・日本文化研修団の受け入れ（2011年度）

6月16日から7月15日まで4週間にかけて、17名の研修生が来学しました。日本語や日本文化を学びながら、本学の学生や市民の皆さんとも交流しました。

■交流の様子

（1）チューターとの顔合わせ

研修を手助けするチューター（本学の日本人学生ボランティア40名）と初対面で顔合わせをし、昼食会で打ち解けました。



（2）日本語授業

ホームステイに向けて、敬語の使い方を勉強中。



(3) 石見神楽の授業

西村神楽社中の代表 日高 均さんを講師として迎えました。



(4) 紙漉き体験



(5) 浜田市内の韓国語教室を訪問



(6) 学生サークル「アンニョンハセヨ韓国文化研究クラブ」とのゲーム交流



(7) 研修成果発表会（ポスター掲示）

日本文化と韓国文化の違いをポスターにまとめて発表しました。



(8) 送別会



(9) 見送り

たくさんの学生とホストファミリーに見送られて、涙の出発でした。

